

川崎市市制100周年記念

第16回狂言全集



鼻取相撲
(撮影:尾形美砂子)

人間の
おかしさ、
悲しさ、
愚かしさ。
狂言の
哲学が
ここに
ある。



福の神

2024年10月12日(土)

14:00開演(13:30開場)*16:05終演予定

川崎能楽堂

正面席.....3,500円(全席指定)

脇正面・中正面席...3,000円(全席指定)

狂言「^{はな とり ず む}鼻取相撲」^{やま もと りん た ろう}山本凜太郎

狂言「^{やま もと のり まさ}し び り」^{やま もと}山本 則匡

狂言「^{ふく かみ}福 の 神」^{やま もと と う じ ろ う}山本東次郎(人間国宝)

狂言のお話..... 山本東次郎

■チケット発売 **2024年9月9日(月)10:00より発売(先着順)**

■販売方法 *取扱い座席は全て共通

電話申込

①川崎能楽堂 TEL. 044-222-7995(10:00~17:00、水曜定休日)

②カンフェティ TEL. 0120-240-540(平日10:00~18:00)

*②は席種のみ指定可。座席選択はできません。

*①・②共にセブンイレブンでの支払・受取です。システム利用料(110円/枚)、決済手数料(220円/回)、
発券手数料(220円/枚)が掛かります。

インターネット
申込

カンフェティ GETTIIS <https://confetti-web.com/@/kyogen16/>

*GETTIISへの事前会員登録が必要です(登録無料、カンフェティ会員とは異なります)。

*支払は、クレジット決済{システム利用料(110円/枚)}、セブンイレブン支払{システム利用料(110円/枚)、
決済手数料(220円/回)}が選択できます。

*チケット受取は、セブンイレブン受取{発券手数料(220円/枚)}、チケットれすQ(電子チケット)
{発券手数料(110円/枚)}が選択できます。

窓口申込
*9月10日から

川崎能楽堂 川崎市川崎区日進町1-37 (10:00~17:00、水曜定休日)

*残数があれば9月10日(火)10:00より販売いたします。

*支払いは現金のみになります。



しびり(撮影:前島写真店)



カンフェティ



川崎市文化財団

◎主催/(公財)川崎市文化財団

川崎市幸区大宮町1310番地 ミューザ川崎セントラルタワー5階 TEL 044-272-7366 FAX 044-544-9647

◎後援/「音楽のまち・かわさき」推進協議会

*開演後にご入場いただけない場合がございます。また、都合により日時・内容・出演者等変更になる場合がございますので
予めご了承ください。



川崎市文化財団は川崎市市制100周年を応援しています。

第16回 狂言全集

狂言全集とは... 現代に息づく伝統芸能であり、人間のおかしさ、悲しさ、愚かしさを笑いや風刺に包み込んで表現する狂言。そこで演じられる人間の本质は、現代にも通じるものがあります。現在上演されている狂言はおよそ200番。この狂言全集では、その中から主要な作品をシリーズでお届けします。狂言が初めての方も、そうでない方も、伝統芸能の奥深さ、面白さを楽しんでいただける内容です。

狂言「鼻取相撲」

はなとりすもう

シテ(大名)..... 山本凜太郎 アド(通りの者).... 山本 則重
アド(太郎冠者)・山本 則孝

召使いが太郎冠者一人しかいない大名は、新しく人を雇うことに決め、太郎冠者に探しに行かせます。ちょうど奉公先を探している男に出会ったので連れ帰ると大名は大喜び。男は多芸多才で、特に相撲が得意と聞いて、早速見たいと思いますが相手がいません。そこで自ら対戦しますが、「鼻取相撲」という手であつという間に負けてしまいます。悔しくてたまらない大名と太郎冠者、そこで鼻を防御する作戦を考え、再度勝負に挑みます。



撮影:尾形美砂子



撮影:前島写真店

狂言「しびり」

しびり

シテ(太郎冠者)..... 山本 則匡
アド(主)..... 山本 則秀

和泉の堺(現在の大阪府堺市)へ使いに行くよう命じられた太郎冠者は、持病の「しびり」が起こって一歩も歩けませんと嘘をつきます。仮病を見抜いた主人は、伯父様から御馳走をするので太郎冠者を連れて来いと言われたが、歩けないなら次郎冠者を連れて行くと言われて大あわて、「しびり」によく言い聞かせて治しますと申し出ます。

狂言「福の神」

ふくのかみ

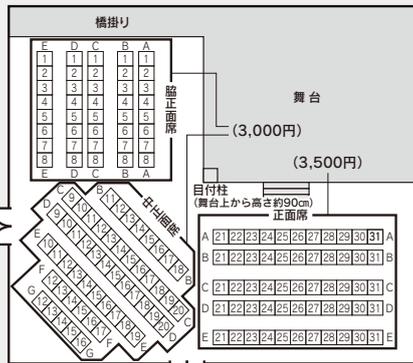
シテ(福の神)..... 山本東次郎 アド(参詣人乙)・山本修三郎
アド(参詣人甲)・若松 隆

大みそかの夜、信心深い男が二人、連れ立って福の神に参詣に出掛けます。毎年欠かさずお参りしているお蔭でだんだん裕福になっていくのを喜び合い、福の神に手を合わせ、「福は内へ」と豆を蒔いていると、福の神が高らかに笑いながら現れます。福の神は二人の信仰心の篤さを感じに思い、裕福にしてやろうと思って現れたと言ひ、神酒をねだります。そして上機嫌になると、富み栄える秘訣を伝授するのです。



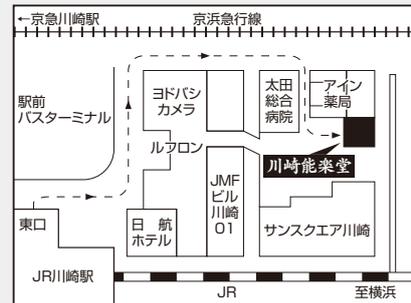
次回公演のお知らせ

- 第133回 川崎市定期能〜観世流鏡仙会〜
【開催日】2024年11月16日(土)
【第1部】12:30開場 13:00開演
狂言「未広がり」野村万蔵
能「鶴亀」観世鏡之丞
【第2部】15:00開場 15:30開演
狂言「蝸牛」野村万之丞
能「一角仙人」鶴澤久
チケット発売:10月7日(月)10:00よりチケット発売予定(先着順)
- 野村万蔵による芸能サロン〜狂言を楽しもう〜
【開催日】2025年1月18日(土) 14:00開演
会場:川崎能楽堂
演目:解説 野村万蔵、狂言二番
チケット発売:12月9日(月)10:00よりチケット発売予定(先着順)
※都合により日時、内容、出演者等変更になる場合がございます。予めご了承ください。



※C列、E列は前の列より一段高くなっています。
※中正面席の前には目付柱があり、座席によっては少し見えにくい場合がございます。

川崎能楽堂座席表(148席)



川崎能楽堂
〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL:044-222-7995 FAX:044-222-1995



■JR川崎駅東口より徒歩5分
■アクセス(入江川川崎駅まで)
品川駅より約9分 横浜駅より約8分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

川崎能楽堂案内図